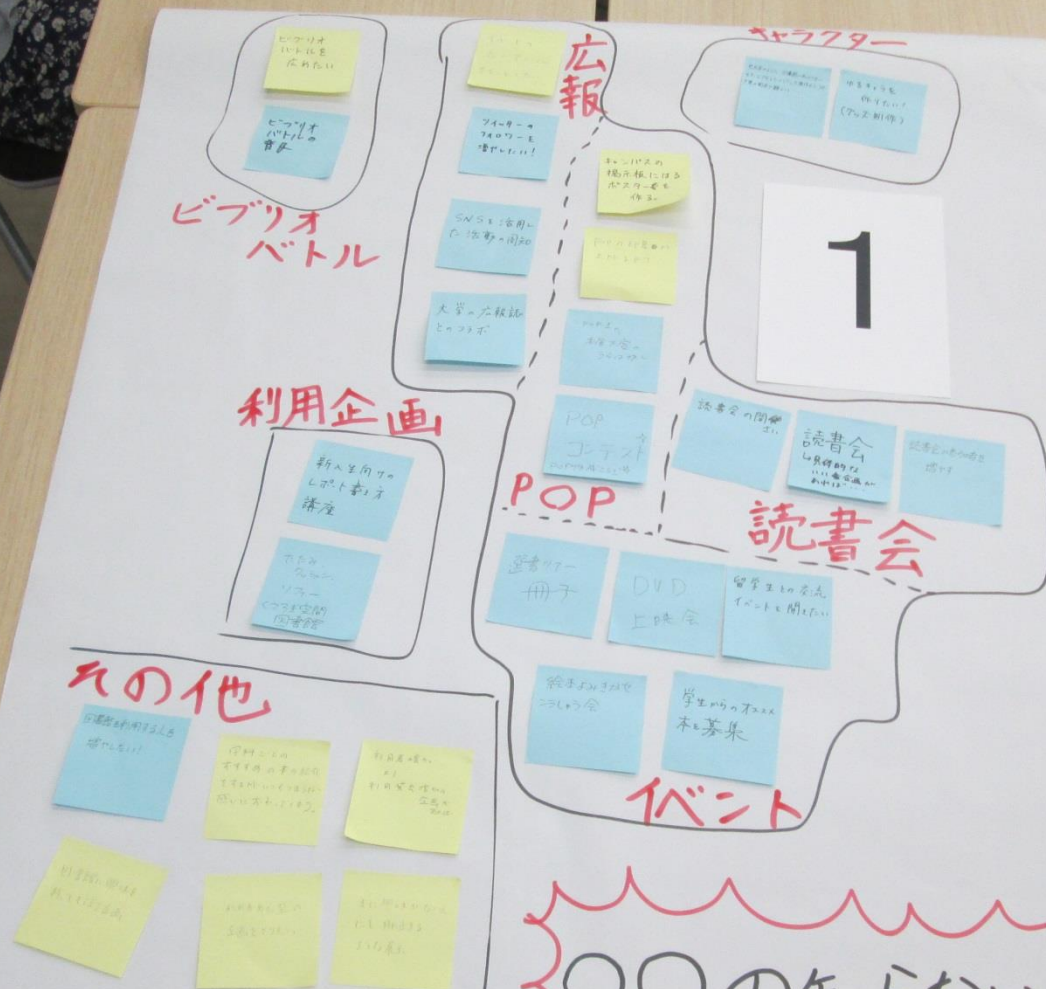


第8回学生協働交流シンポジウム ワークショップ（発表資料）



QR3-D

② 参加型のゲームイベント

・脱出ゲーム

① いつやるか?

・4月～5月(新入生において・図書館の利用
理解向上)

② どこでやるか?

・図書館全体

③ どんなことをするか? (30～40分程度かかると想定)

・新入生に図書館の使い方を教える (OPACの使い方
書庫への入り方等)

(説明用紙を配る→OPACで検索→探しに入る(開架・書庫)

→多読コーナー→貸出手続き→CLEAR!

必要なモノ

・ポスター・広報

・景品(図書館グッズ・LINEスタンプ等)

・QRコード(ゲーム進行用、感想アンケート用)

③

他サークルとのコラボ企画

- ・ 時期: 新歓
- ・ 場所: 参加サークルの数で決める
(できれば図書館)
- ・ 募集方法: 学内メール、口コミ、ポスター、直接
- ・ 広報: 学内メール、ポスター、SNS
- ・ 内容: ①サークルごとに本を選んでもらう
↓ → 図書館側が展示
(② プレゼン
※ 希望サークルのみ)

メリット

- ・ サークルの宣伝になる
- ・ 分野ごとのオススメ本がわかる

④

イベント (図書館祭) 4月末の1週間程度

1年向け... 宝探し, クイズラリー, 探検ツアー
(1学年の参加OK)
(OPAC利用)

告知方法 4ラシ, SNS, ポスター
 学内メール, オリエンテーション

全学年向け... DVD上映会, やってみよう(手品, おり紙)
 作家について語る会

コンテスト... POPコンテスト, ビブリオバトル, 絵本コンテスト, デザインコンテスト
(しおり, フックカバー)
 クイズ作り, 図書館キャラクターコンテスト, 小説ルー
グッズ化

要準備
(半年前~)

⑤

5

★ 図書館に興味を持ってもらう

○他大学との交流

【目的】図書館をより知ってもらう。

他大学の図書館が
どうなっているかを知る。

各図書館の比較

一般の図書館員向け
(図書館ツアー)○料理本の料理を
実際に作って展示する。(写真)【目的】図書館の展示により
興味をもってもらう

① 新入生向け(4月・短期間)

② シーズンごと(常設)

↳ 季節の料理を1つずつ

例)

コメント	作った料理の 写真
☆☆	

難しい



ねらい

学生がワクワク喜んでくれることでまず興味を持ってもらう。

→ 大学内に人を呼ぶ、サークルに引きこむ。

⑥

イベント

→ 裏ビザリオバトル

年に1回、各団内(話せるスペース)

◦ 自分が読んで嫌だった本、第一

印象の悪かった本を紹介。

その中で一番面白くなさそうな本を決める。

→ その本を読んでみるき、かけをつける

◦ 福袋

◦ 年に1回開催

◦ 季節のイベントに合わせて行う

◦ 2~3冊(1袋)

◦ 2週間行う。

◦ 10袋用意

◦ フックカフェ

◦ 大学祭

◦ ↑の時に飲食可(館内)

◦ コーヒー、ジュース、ケーキ販売
→ 飲み物にはセットでクッキーをつける

→ 生協等と連携

◦ マット、コースター等を用いる。

↓

手作りど。
オススメ本の紹介も載せる。

7

⑦

ターゲット 大学祭の参加者

いつ 大学祭

どこで 図書館

どんな
ことを

何が
必要か 広報
イベント内容の充実

目的：図書館に来てもらう

グッズ

その他イベント

読書会

大学祭

広報

その他

企画：大学祭でのイベント

イベント: 出前ブックパーティー

8

☆ 目的

why

④ 図書館に来てもらうかわり
本を読んでもらう

・利用者に本を読んでもらえさせる

イベントの
テーマを決める = 例
・映画、アニメ、マンガ、ドラマ
・興味 < 趣味
・人々のオスス
・図書館からのオスス
(司書、展示)

☆ 集客するためには?

・声かけ
・授業の
いっしょに読もう 雑誌
・新入生への → オープンレット
書類の中に入れてもらう

↓
↑

☆ who

・実施者
・名物教師 職員
・図書館の学生団体
・プレゼンの練習したい人

多くの人と
お話し

・対象者

・普段読書しない人
・新入生

☆ 方法 (How)

・ブックパーティー

↳ 話す機会

・セミナー (学生、教授)
(入退室自由)
・プレゼン

グループに入る
・共通の興味、趣味

☆ where

・場所 いろいろ
・図書館内の広がり → 入り口へ?
スペース
・仕切かない所
・食堂 (飲食可能な所)
・昼休みの教室
入りやすい

・人が集まっている場所

☆ when

・時間・時期
・昼休み
・月1回
・授業の前後
・人が教室にいる
タイミング
・20分間

9

- ・参加型 → 脱出ゲーム、クイズラリー
- ・オススメ本 → 他大学との連携
- ・その他 → 施設の改善

脱出ゲーム

対象者：来館者

場所：図書館

目的：普段図書館に來ない人に興味を持ってもらう

いつ：オープンキャンパス、学祭

内容：退館に必要なカードを手に入れるために
謎ときをする。

参加したら景品がもらえる。

課題：集客

広報

- ・チラシ・ポスター
- ・SNS
- ・呼びこみ
- ・動画作成

⑩

目的
イベント食べ物をきっかけに本に興味をもってもらう。団体の存在の
読書会 周知

いつ 年2回 春(新歓)・秋

どこで 学内の飲食スペース
オープンスペースどんなことを 対象 ^春 協働内 / ^秋 全学生・職員内容・小説に出てくる食べ物を
食べる。

・その本の紹介

(似た食べ物が出てくる本含む)

費用 協働力が負担

広報 貼紙・立看板放送

例: 『ぐりとぐら』カステラ

『こゝろ』チョコレートカステラ

『盆土産』えびフライ(えびフライ)

『守り人』シリーズ 料理本から

皿はどいゆるキャラを活用
メンバーは、Tシャツや腕章を着用

11

利用者の悩み解決

規模

↓
学内

場所

ランチミーティング：食堂や可能なら館内

相談会：館内

↓
結果をボードに — 館内

↓ SNS

来3人の
学部も
知に告知!

< 内容 >

ランチミーティング (決めた日
[ミツ])

相談・悩み解決のボードは
常に設置

(ボードの管理は学生スタッフ)

図書館にない本は?

↓

- ・ ふせんにタイトルを書いてもらう
- ・ リクエスト購入

利用者

↓
学内者

SNSの活用

↓

- ・ 補助的に使う
- ・ 更新されたらスタッフから
広報

< 目的 >

- ・ 利用者との交流
- ・ 利用者の悩み解決

- ※ ふせんに名前は書かなくてもよい
- ※ 答えられない質問があれば職員さんに
- ※ 質問をほかにしたら、ノートに書く
- ※ ランチミーティングは昼食持参・予約はなし

11

対象

主体

内容

12

目的

学生目線の実体験に基づいた情報を得てもらい効果的な図書館の利用方法を知ってもらう

図書館案内

(前提: 国職員が事前
ガイダンスを行った上で)

所要時間

30分

開催時期

ガイダンスの
1週間後

対象者 新入生

留学生

主体 国の学生団体

国際交流団体 + 国の学生団体

内容 学生目線

- ・新入生の基礎科目で
使う本の場所の説明

日本語教育・文化、
多読本・洋書の本の
場所の説明
館内マップの多言語表記

→希望者

- ・レポート執筆講座
初歩的な点を押さえて、
留意点やコツについて
- ・本の探し方講座
OPACの使い方
(ポイント目録も探しやすいか)

- ・施設利用のオススメ情報
- ・実際の使用例

13

① 認知度

・活動ビデオ・ポスター・説明会を実施する

入学ガイダンスでも実施

・オープンキャンパス2の活動を活発に行う

・図書館ガイダンスなど2、同時に宣伝する(チラシ配りなど)

・入学パンフレットの封筒にチラシ応募用紙・QRコードを同封

・幅広い募集期間 / とにかく何回も宣伝

あまり見えない?

行える期間に限定されている

"つかみ"の
アを各2!!

募集の最初の時間を
とらったり

99%の定員オーバー
はそのまま受け入れ

② 熱意の差

集会に行く目的
がつかめない

・ある2熱意の差を受け入れて、その人に合った活動に
力を入れてもらう

・「新入生企画」を設ける

・メンバーの得意な分野を活かす

・メンバー間のつながりをいっつか作る

ふけあいが苦手
な人もいる

通信不通
の防止にも

夜流食を
開く機会作り

14

① 学内認知度の低さ

原因: 利用学部への偏り(文系多)

PR不足、活動不足

本に興味ない人多

団体名称 → 活動が分かりにくい

解決策

- ・各学部の建物に宣伝ポスター
- ・新入生ガイダンス、各ガイダンスでPR
- ・マスコットキャラクターを活用
- ・SNS (Twitter, ブログ等) で宣伝
(キャラクターがいる場合、喋っている風に書く)

② コミュニティーの問題

原因: 人数が多いため → 固定のメンバーになってしまう

来ない人が出てくる

活動に興味が無い?

やる気の差がある

コミュニケーション不足

意見の伝わりが悪い

解決策

- ・コミュニケーションをとる → 会ったらあつ
積極的に会話
- ・プロフィール帳を作る
- ・目標を立てる
- ・定期的にごはん
- ・新歓・交流会

(15)

① 団体の知名度が低い。

すでに知名度のある団体とコラボする

広報紙にとりあげてもらう

見る学生が少ない

新入生にガイダンスでくばれはみる

教授にくばってもらう

手にとってもらえるようにはにかえる

既に知名度のある団体の特徴とまる

テレビにとりあげてもらう(新聞)

人数が多い

→ 学生があまりみないこともめる

② 団体の 繁がり (後輩への指導)

先輩に頼りがち。同学年の関係も、お仲間があまり良くない。

副リーダーがリーダーのもとでまねる

(下級生)

学年ごとのリーダーをつくる。リーダー同士のうちあわせ

アンケートをとる (メンバーに) とくめて。

ごはんをさそう

解決策

①6 先輩・後輩間のコミュニケーション

悩み 

コミュニケーションの不足によって、活動が
円滑にまわらない...

解決策 

全てはマニュアルにある!!

17



(18)

テーマ 人集め

(悩)

広報

イベント

ブックツリー
(読んだ本の感想)交流会
(本が好きな人向け)

成功 (利用者への利益)

POPづくり
論文講習会

(解決)

やり方を
どうする?読書会
オススXの本紹介

選書ツアー

展示コーナー

読書マラソン

利用者

- ・新刊がない → 新刊をふやす
- ・ツイッター・SNSなどに新刊のリストをのせる
- ・インスタ映え

★ 喜ぶようなこと

話し手が

- ・しるべるのが苦手 → 受け身になれるイベント

景品... ブックカバー、しおり(完成度の高い)

単位 (教授の本を読んだら)

→ 学生の利益になる

(感想文を書く)
これが条件

① 読む人を増したい

・きっかけ

・本の種類の多さ

英語版
のマンガ→ (色々なジャンルの本を試みに
置いてほしい)

↓でも

本の数的に置けない

- ・自己啓発・人間関係
就職関係の本を置く

・選書ツアーをする

"世界の国"
コンテスト
"

勝つGoogle

本にこだかり
問題

イノベーション

国 2.0

↓
googleに勝つ
には?

実体験

視

○

○

聴

○

○

味

x

○

触

x

○

臭

x

○

- グリとクワ

- 百人一首俳句

- ジブリ飯 ...

- RD-リーディング

大学が本気で自由研究

21

展示

広報

イベント

新イベント

他大学との交流

本などオススメ紹介

21

22

学生

学生から
企画された

学生から
企画された

学生から
企画された

学生から
企画された

学生から
企画された

学生から
企画された

学生から
企画された

学生から
企画された

学生から
企画された

学生から
企画された

学生から
企画された

学生から
企画された

学生から
企画された

学生から
企画された

学生から
企画された

学生から
企画された

学生から
企画された

学生から
企画された

学生から
企画された

学生から
企画された

学生から
企画された

職員

職員から
企画された

職員から
企画された

学内から
企画された

学内から
企画された

学内から
企画された

学内周知

学内周知

学内周知

学内周知

学内周知

開かれ方



ボランティアの モチベーション維持

集まりをよくするには？

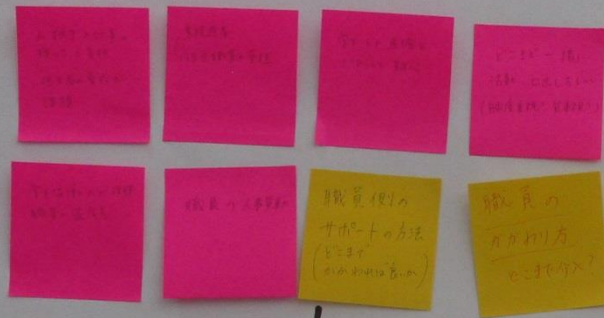
ボランティアの意義。

企画

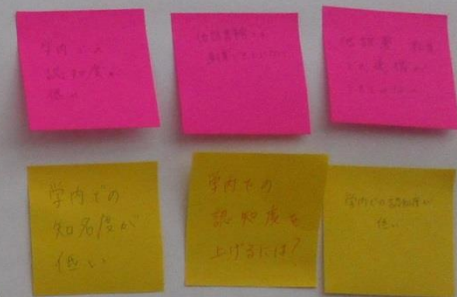
少子化。



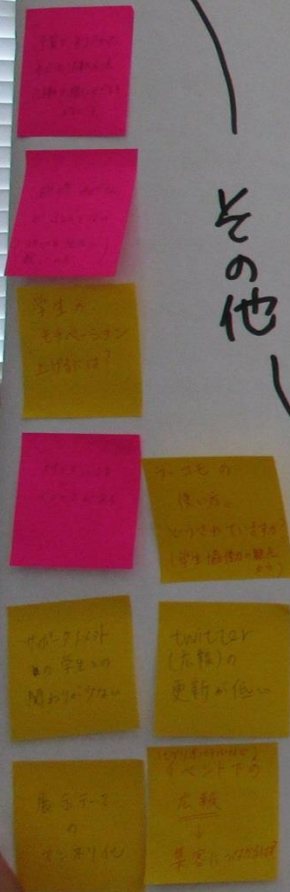
職員のかかり方



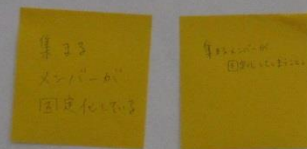
認知度・連携



その他



メンバーの固定化



活動の継続

